



半澤勝好 議員

問

オストメイト（人工肛門・人工膀胱装着者）の方々がまだ自由に外出もできないのは大変気の毒なことです。

柴田町で二大イベント（桜まつり・菊人形まつり）を開催しているが、残念ながら柴田町の公共施設にオストメイト専用のトイレがありません。障害者の方々が体のことを考えると二の足を踏んでしまう。障害者の方々が気兼ねなく安心して参加してもらうためにも一日も早くオストメイト専用トイレを柴田町の公共施設に設置すべきであると思うが、町長の所見をお伺いします。

Q

オストメイト対応型トイレの設置を

A

必要なので前向きに努力していく



オストメイト対応型トイレ(宮城県庁 15 階)

答 滝口町長

オストメイトの方々は排泄が常時行われて、汚れる可能性がある。県内に設置されているのは県庁、仙台駅、古川駅、仙台空港ビル内、松島五大堂前等10カ所程度で、残念ながら仙南地区には未設置です。この種のトイレは必要なので、オストメイトの方々のご意見を取り入れて、設置に向けて努力していきます。



太田研光 議員

Q

自転車の盗難は減らないか

A

防犯体制を整え、盗難防止に努める



船岡駅南駐輪場

問

柴田町内では、平成14年度自転車の盗難が132件もあった。高校に進学して間もない生徒が駐輪場で盗難にあい、途方にくれているという話を聞くとやり切れない。出来心で自転車を盗む、自

答 滝口町長

柴田町内の自転車盗難件数は、平成14年度は132件で前年度より37件減少しています。本町の刑法犯罪のほとんどがこの種の窃盗犯罪で、このような風潮は極めて危険なことに認識してお

どう認識していますか。

また、大切な社会規範を踏みにじる行為の人間が育っていくのではと、危惧するものです。具体的施策があればお示し願いたい。

ります。このため15年度には、警察と町が対策を講ずる犯罪の重点事項に、自転車とオートバイの盗難、車上荒し等の犯罪の抑止を挙げております。盗難防止のためには路上に放置しない、監視の行き届いた駐輪場を利用して、二つの鍵を掛けることです。また、防犯実動隊によるパトロールの強化や地域防犯連絡所の活用など、地域の防犯対策に努めております。